



町内では8月31日と9月26日に虎杖浜の国道36号で交通死亡事故が発生したことから、ドライバーにスピードダウンなどを訴える「人と旗の波」を緊急実施。また、啓發文書の回覧や町ホームページなどで注意喚起をしています。

日没時間が早まるこれからの時季は、歩行者、高齢者の方が犠牲になる重大事故が懸念されるため、11日から冬の全国交通安全運動が始まります。悲惨な交通事故を防ぐため一層の交通安全を心掛けましょう。



苫小牧警察署担当者による事故現場の道路診断が行われ、『まさか』は禁物。『もし』の気持ちを持って」と注意を促しました。

＜運転者、同乗者の方は＞

- スピードダウンの励行、交差点での安全確認徹底
- 全ての座席で必ずシートベルトを着用
- デイ・ライト（昼間点灯）や早め点灯、夜間はハイビーム

＜歩行者、自転車利用者の方は＞

- 信号機や横断歩道を利用し、左右の安全を確認
- 目立つような明るい色の服装や反射材用品などを身につける
- 交差点での安全確認徹底、自転車は夜間にライト点灯



**冬の全国交通安全運動**

**11月11日(水)～20日(金) ～めざせ 安全で安心な北海道～**

これからの季節は、凍結などにより路面状況が著しく変化し、スリップによる初冬期特有の事故の発生が懸念されます。本運動期間中、町内では早朝街頭指導やパトライト、各種街頭啓発などを展開し交通事故防止の徹底を呼び掛けます。

問い合わせ先：生活環境課 交通・町民活動グループ ☎82-2265